

令和4年4月20日

求められる理事長像

学校法人日本大学

学校法人日本大学は、学生・生徒等の能力を最大限に引き出し、広く国際社会で活躍できる人材の育成に努め、学生・生徒等の夢の実現を支援するとともに、教職員が誇りをもって働くことができる職場とする。その実現に向け、今後の学校運営に関わる役員、教職員及び関係者が遵法精神に則り、多様なステークホルダーの意見に耳を傾け、学校運営を推進していくことを目指す。

社会から信頼を得られる法人として、生まれ変わるべく、新生日本大学のスタートに相応しい学校法人の管理運営に必要な知識と経験を有した次期理事長を選出するために、「求められる理事長像」を定める。

－求められる理事長像－

- 1 法令及び本法人の諸規程を遵守し、人格が高潔で、経営能力に優れ、かつ、本法人の伝統及び「目的及び使命」と本法人が策定した再生プランを十分に理解し、本学の抜本的な改革を実行する意志を有する者
- 2 本法人が設置する学校が一体となった「オール日本大学」としての改革を視野に入れた、戦略的な運営を実行できる者
- 3 学校運営において、総合大学としての多様性及び学際性を理解し、学長と共に本法人構成員とコミュニケーションを十分に取り、適格かつ迅速な意思決定ができる者
- 4 財政基盤を充実させ、適切な資源配分によって本法人を活性化し、事業を永続的に発展させることができる者
- 5 広く社会の状況を把握し、地域や関係諸機関との密接な協力関係を構築することができる者

以 上